

従業員向け個人情報教育ツールとして

ディップが「コンプライアンス診断 (Vol.1 個人情報保護法)」を人材サービス業界に独占販売

同時に人材派遣会社を対象とした個人情報保護法セミナーを開催

報道関係者各位

2005年3月24日

国内最大級の正社員、アルバイト、派遣の求人情報サイトを運営するディップ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:富田英揮、Tel:03-5114-1177、以下ディップ)は、4月からの「個人情報保護法」の完全施行に先立ち、3月24日、人材サービス会社を対象に「人材サービス会社が注意すべき個人情報の保護」をテーマとしたセミナーを開催します。また、ディップは株式会社イー・コミュニケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役:佐藤 信也、以下イー・コミュニケーションズ)と業務提携し、セミナー開催当日から、イー・コミュニケーションズの「コンプライアンス診断 Vol.1.個人情報保護法」を、人材サービス業界に対し独占販売いたします。*1

*1「コンプライアンス診断 Vol.1.個人情報保護法」:個人情報保護に対する従業員の意識向上のための教育ツール。

人材サービス業界:人材紹介、人材派遣、請負業界を含む。

【個人情報保護に関するセミナー開催について】

個人情報漏洩事件が多発する中、ディップでは、顧客である人材サービス会社へのサービスの一環として、個人情報保護に関するセミナーを開催します。来月からの「個人情報保護法」の民間企業への法律適用開始を背景として、同法については企業の社会的責任の観点からもますます重要視されているなか、当セミナーでは、「人材サービス会社では個人情報保護についてどのような取り組みを行うべきか」をテーマに、コンプライアンス関連で注目を集めている「中島経営法律事務所」から弁護士を招き講演を行います。

また、セミナー開催日より販売を開始する「コンプライアンス診断 Vol.1.個人情報保護法」は、株式会社イー・コミュニケーションズが開発したオンライン型の CBT(Computer Based Testing)システムを採用したテスト形式の教育ツールで、特に従業員の情報保護に対する意識向上をはかるとともに、従業員の個人情報保護に対する脆弱性診断としても活用することができます。

ディップでは、「求人・求職活動」に関わる個人情報を取り扱う企業として、人材サービス業界に対して当教育ツールの独占販売を行っていくことで、よりユーザーが安心して求人情報サービスをご利用いただけるよう、社内体制の維持、改善に努めていきます。

【「コンプライアンス診断 Vol.1.個人情報保護法」の特徴】

単なるテストではなく、状況設定を問題に組み込み、従業員が業務現場で最適な行動をどの程度とれるかの判断、教育を目的とした行動シミュレーションテストです。

テスト問題は、企業法務、危機管理対策のエキスパートであり、コンプライアンス関連で注目を集めている中島経営法律事務所が作成・監修を行っています。

ASP 方式による教育環境で、インターネットを通じてアプリケーションを利用できるため、簡単に診断可能であり、企業は使用ユーザー数に応じた費用負担のみで導入することが可能です。

ディップ株式会社 会社概要 URL: <http://www.dip-net.co.jp/>

本社所在地: 〒106-6032 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 32F

設立: 1997年3月

代表者: 富田 英揮(代表取締役社長)

資本金: 9億 8,770万円

従業員数: 181名 (2005年2月末現在)

事業内容: インターネットによる求人・求職情報提供サービス

2004年5月東証マザーズ市場へ株式を上場

この報道資料のお問い合わせ先 >

ディップ株式会社 広報担当 : 田淵みよこ

TEL 03-5114-1191 / e-mail : info@dip-net.co.jp

株式会社イー・コミュニケーションズ 会社概要 URL: <http://www.e-coms.co.jp/>

本社所在地: 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル

設立: 2000年5月

代表者: 佐藤 信也(代表取締役)

資本金: 3,640万円

事業内容: CBT 事業及び受験の申し込みシステム等、教育系ソリューション事業